

【装具】

はき 10-93 末梢神経麻痺と装具との組合せで適切でないのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 短対立副子
2. 尺骨神経麻痺 — ナックルベンダー
3. 総腓骨神経麻痺 — 短下肢装具
4. 脛骨神経麻痺 — 長下肢装具

はき 12-96 神経麻痺と装具との組合せで正しいのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 長対立副子
2. 尺骨神経麻痺 — コックアップスプリント
3. 大腿神経麻痺 — 短下肢装具
4. 総腓骨神経麻痺 — PTB 免荷装具

はき 13-93 病態と装具との組合せで正しいのはどれか。

1. 外反母趾 — 長下肢装具
2. 正中神経麻痺 — コックアップスプリント
3. 脳卒中片麻痺 — PTB 装具
4. 腰椎圧迫骨折 — 体幹装具

はき 15-88 短下肢装具が用いられるのはどれか。

1. 下腿切断
2. 変形性膝関節症
3. 総腓骨神経麻痺
4. 閉塞性動脈硬化症

はき 19-91 末梢神経障害と装具との組合せで正しいのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 対立装具
2. 尺骨神経麻痺 — トーマススプリント
3. 橈骨神経麻痺 — ナックルベンダー
4. 脛骨神経麻痺 — 長下肢装具

はき 25-88 短対立装具の適応となるのはどれか。

1. 正中神経麻痺
2. 尺骨神経麻痺
3. 橈骨神経麻痺
4. 腋窩神経麻痺

はき 26-85 疾患と装具の組合せで誤っているのはどれか。

1. 変形性膝関節症 ————— 足底装具
2. 腰椎椎間板ヘルニア —— 軟性コルセット
3. 脳梗塞 ————— 短下肢装具
4. 総腓骨神経麻痺 ————— 長下肢装具

【義足・義手】

はき 19-87 義手の構造とパーツとの組合せで正しいのはどれか。

1. 装飾義手 — ケーブル
2. 能動義手 — 電動ハンド
3. 作業用義手 — ハンマー
4. 筋電義手 — ハーネス

はき 25-85 体内力源式上腕義手について正しいのはどれか。

1. 力源は患側の肩の力を利用する。
2. ケーブルによって力が伝達される。
3. 操作の練習は主に理学療法士によって行われる。
4. 手先具を動かす場合は肘継ぎ手の固定を解除する。

はき 28-85 前腕義手のうち能動義手の特徴はどれか。

1. 装飾が主な目的である。
2. ケーブルでフックを開閉する。
3. モーターで動作をコントロールする。
4. 四辺形ソケットを用いる。

【車椅子】

はき 22-87 片麻痺患者が使う自走式車いすで両手駆動から変更すべき構造はどれか。

1. 駆動輪の直径を小さくする。
2. 座面の高さを低くする。
3. 背もたれの高さを低くする。
4. 麻痺側のブレーキレバーを短くする。

はき 25-82 車いすのタイプで、起立性低血圧発作のある場合に用いるのはどれか。

1. リクライニングタイプ
2. スポーツタイプ
3. トラベラータイプ
4. スタンダードタイプ

【補助具 自助具 補装具】

なし

装具・義足・義手・車椅子・自助具（8問）

あまし国家試験 リハビリテーション医学

【装具】

あ 14-97 病態と対応する義肢装具との組合せで誤っているのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 対立装具
2. 大腿切断 — PTB 義足
3. 総腓骨神経麻痺 — 短下肢装具
4. 変形性膝関節症 — 足底装具

あ 17-100 疾患と装具との組合せで誤っているのはどれか。

1. 正中神経麻痺 ———— コックアップスプリント
2. 腰椎椎間板障害 ———— 軟性コルセット
3. 変形性膝関節症 ———— 足底装具
4. 総腓骨神経麻痺 ———— 短下肢装具

あ 18-95 長下肢装具を用いないのはどれか。

1. 脳卒中
2. 脊髄損傷
3. 脳性麻痺
4. 膝前十字靭帯損傷

あ 22-99 上腕後面への圧迫で生じる末梢神経麻痺に用いる装具はどれか。

1. 長対立装具
2. ナックルベンダー
3. コックアップスプリント
4. フレキサーヒンジスプリント

【義足】

あ 26-86 膝蓋腱部で体重の大部分を支持する義足はどれか。

1. TSB 式下腿義足
2. PTB 式下腿義足
3. リスフラン義足
4. サイム義足

【車椅子】

あ 14-98 車いすのパーツの名称として誤っているのはどれか。

1. シレジアバンド
2. ハンドリム
3. フットレスト
4. 大車輪

【補助具 自助具 補装具】

あ 8-101 補装具に分類されるのはどれか。

1. 平行棒
2. マット
3. 低周波治療器
4. 義 足

あ 26-81 歩行補助具はどれか。

1. ロフストランド杖
2. 車椅子
3. 足底装具
4. 下肢装具

【装具】

はき 10-93 末梢神経麻痺と装具との組合せで適切でないのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 短対立副子
2. 尺骨神経麻痺 — ナックルベンダー
3. 総腓骨神経麻痺 — 短下肢装具
4. 脛骨神経麻痺 — 長下肢装具

はき 12-96 神経麻痺と装具との組合せで正しいのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 長対立副子
2. 尺骨神経麻痺 — コックアップスプリント
3. 大腿神経麻痺 — 短下肢装具
4. 総腓骨神経麻痺 — PTB 免荷装具

はき 13-93 病態と装具との組合せで正しいのはどれか。

1. 外反母趾 — 長下肢装具
2. 正中神経麻痺 — コックアップスプリント
3. 脳卒中片麻痺 — PTB 装具
4. 腰椎圧迫骨折 — 体幹装具

はき 15-88 短下肢装具が用いられるのはどれか。

1. 下腿切断
2. 変形性膝関節症
3. 総腓骨神経麻痺
4. 閉塞性動脈硬化症

はき 19-91 末梢神経障害と装具との組合せで正しいのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 対立装具
2. 尺骨神経麻痺 — トーマススプリント
3. 橈骨神経麻痺 — ナックルベンダー
4. 脛骨神経麻痺 — 長下肢装具

はき 25-88 短対立装具の適応となるのはどれか。

1. 正中神経麻痺
2. 尺骨神経麻痺
3. 橈骨神経麻痺
4. 腋窩神経麻痺

はき 26-85 疾患と装具の組合せで誤っているのはどれか。

1. 変形性膝関節症 ————— 足底装具
2. 腰椎椎間板ヘルニア —— 軟性コルセット
3. 脳梗塞 ————— 短下肢装具
4. 総腓骨神経麻痺 ————— 長下肢装具

【義足・義手】

はき 19-87 義手の構造とパーツとの組合せで正しいのはどれか。

1. 装飾義手 — ケーブル
2. 能動義手 — 電動ハンド
3. 作業用義手 — ハンマー
4. 筋電義手 — ハーネス

はき 25-85 体内力源式上腕義手について正しいのはどれか。

1. 力源は患側の肩の力を利用する。
2. ケーブルによって力が伝達される。
3. 操作の練習は主に理学療法士によって行われる。
4. 手先具を動かす場合は肘継ぎ手の固定を解除する。

はき 28-85 前腕義手のうち能動義手の特徴はどれか。

1. 装飾が主な目的である。
2. ケーブルでフックを開閉する。
3. モーターで動作をコントロールする。
4. 四辺形ソケットを用いる。

【車椅子】

はき 22-87 片麻痺患者が使う自走式車いすで両手駆動から変更すべき構造はどれか。

1. 駆動輪の直径を小さくする。
2. 座面の高さを低くする。
3. 背もたれの高さを低くする。
4. 麻痺側のブレーキレバーを短くする。

はき 25-82 車いすのタイプで、起立性低血圧発作のある場合に用いるのはどれか。

1. リクライニングタイプ
2. スポーツタイプ
3. トラベラータイプ
4. スタンダードタイプ

【補助具 自助具 補装具】

なし

装具・義足・義手・車椅子・自助具（8問）

あまし国家試験 リハビリテーション医学

【装具】

あ 14-97 病態と対応する義肢装具との組合せで誤っているのはどれか。

1. 正中神経麻痺 — 対立装具
2. 大腿切断 — PTB 義足
3. 総腓骨神経麻痺 — 短下肢装具
4. 変形性膝関節症 — 足底装具

あ 17-100 疾患と装具との組合せで誤っているのはどれか。

1. 正中神経麻痺 ———— コックアップスプリント
2. 腰椎椎間板障害 ———— 軟性コルセット
3. 変形性膝関節症 ———— 足底装具
4. 総腓骨神経麻痺 ———— 短下肢装具

あ 18-95 長下肢装具を用いないのはどれか。

1. 脳卒中
2. 脊髄損傷
3. 脳性麻痺
4. 膝前十字靭帯損傷

あ 22-99 上腕後面への圧迫で生じる末梢神経麻痺に用いる装具はどれか。

1. 長対立装具
2. ナックルベンダー
3. コックアップスプリント
4. フレキサーヒンジスプリント

【義足】

あ 26-86 膝蓋腱部で体重の大部分を支持する義足はどれか。

1. TSB 式下腿義足
2. PTB 式下腿義足
3. リスフラン義足
4. サイム義足

【車椅子】

あ 14-98 車いすのパーツの名称として誤っているのはどれか。

1. シレジアバンド
2. ハンドリム
3. フットレスト
4. 大車輪

【補助具 自助具 補装具】

あ 8-101 補装具に分類されるのはどれか。

1. 平行棒
2. マット
3. 低周波治療器
4. 義足

あ 26-81 歩行補助具はどれか。

1. ロフストランド杖
2. 車椅子
3. 足底装具
4. 下肢装具